

教職員自己紹介

牧山 (まきやま よしひろ)

実習助手

1979 年生まれ。福岡県北九州市出身。平成 14 年 3 月、九州大学工学部電気情報工学科卒業。平成 16 年 3 月、九州大学大学院システム情報科学府情報工学専攻修士課程修了。現在、九州大学大学院システム情報科学府情報工学専攻博士後期課程 1 年生。

修士課程までは、二分木と呼ばれるグラフ構造における最適化問題について研究していました。この問題に対する解法は、実際の計算機に使われる回路規模を最小化するという応用があり、数学が実際の問題を解く際に、非常に強力な武器となることを実感できました。博士課程では、この問題だけでなく、もっと多くの、応用に優れた問題について数学的な視点から研究をしたいと思っています。このスタンスによって、工学的には問題の解法を提示することで貢献でき、数学的にも、実際の問題から生まれてくる新たな概念を見出すことで貢献できるのではないかと考えています。現在は、セキュリティを考慮したいという具体的な要求から、ある性質を持つ ID の生成法に関する研究を行っています。

講義では、情報リテラシー、データ構造とアルゴリズム、CAD 演習を担当しています。

鈴木 祐介 (すずき ゆうすけ)

実習助手

1977 年生まれ、東京都出身。1988 年以降は福岡在住。2000 年九州大学理学部物理学科卒業、2002 年九州大学大学院システム情報科学府情報理学専攻修士課程修了。現在、同専攻博士後期課程在籍。

研究テーマはグラフパターンからの機械学習についてです。機械学習とは、いくつかのサンプルデータから、それらを説明する規則を発見するというもので、グラフからの機械学習というのは、いくつかのグラフが与えられたときに、それらに共通なパターンを発見するということです。現在は、グラフの中でも特に木構造をしたグラフの機械学習について研究を行っています。また HTML データなどを木構造とみなし、この研究の結果を用いて Web データからのデータマイニングについても研究を行っています。

講義では離散数学やデータ構造とアルゴリズムなどのお手伝いをしています。私自身、忘れていることなどあるかと思いますが、学生の皆さんの質問に答えられるよう勉強していきたいと思っています。もし講義で分からないことなどありましたら、遠慮なく質問に来てください。

